

第74期報告書

平成20年4月1日～平成21年3月31日

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
第74期（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）のご報告を申し上げます。

■営業の概況

当連結会計年度における世界経済については、米国発の金融危機により、欧米のみならず新興国や資源国の景気が、同時にかつ急激に悪化しました。日本経済についても、世界的な需要減に円高が加わり、輸出及び民間設備投資が減少し、景気は大幅に悪化しました。

当社グループの属する風水力機械マーケットについては、官需向けや鉄鋼をはじめとした国内民需向けが減少したことに加え、中東を中心とした海外向けで需要が大幅に減少しました。

このような厳しい受注環境の中で、当社グループは営業活動を積極的に展開し、国内民需向け・海外向けの受注は前連結会計年度に比べ減少しましたが、官需向けは前連結会計年度並みの受注を獲得できました。その結果、当連結会計年度における受注総額は219億2百万円（前連結会計年度比14.5%減）となりました。

なお、期末受注残高は235億50百万円（同8.6%増）となっています。

■業績の概要

◇売上高／損益

売上高については、前連結会計年度に比べ6.0%増加の200億29百万円を計上しました。

利益面については、競争激化による受注価格低下や原材料が高騰する中で、更なる製品コスト削減努力と営業・管理費用の効率向上により、営業利益は13億30百万円（同19.1%増）となりました。また、経常利益は資金運用環境の悪化による損失により10億12百万円（同8.5%減）となり、当期純利益は6億29百万円（同22.8%増）となりました。

◇配当

配当につきましては、1株当たり期末配当金25円（中間配当金とあわせて通期では45円）とさせていただきます。

なお、当社は平成19年11月1日付けで1株につき3株の割合をもって株主分割を行っており、当連結会計年度の年間配当45円は、当該株式分割前の135円に相当し、前連結会計年度の115円（当該株式分割前の相当額）に対し20円増配に相当いたします。

■次期の見通し

平成21年度については、世界的な金融危機による実体経済の悪化や円高により、受注環境は厳しいことが想定されますが、平成20年度からスタートした第3次中期経営計画で進めている海外戦略ならびに成長戦略については、今後も継続し、受注総額242億円を目指します。

また、平成22年度に創業100周年の節目を迎える当社にとっては、過去に納めた多くの機器があり、老朽化に伴う改造や部品交換を提案するなど、組織的なストックビジネスの深耕を図ります。

なお、工事進行基準の本格導入により、平成21年度の売上高は完成基準中心であった以前よりも30億円程度の増収が見込まれ、増益要因となります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年6月

代表取締役社長 柳瀬宜浩

インドHMPL社向け原油圧送ポンプ受注と高圧ポンプ専用工場竣工



●高圧ポンプ専用工場

この度、インドHMPL社から、原油を圧送するためのポンプ合計6台を受注しました。

これらのポンプは、アラビア海に面したムンドラ港から内陸部のパンジャブ州バティンダに建設されるグル・ゴビンド・シン精製所まで原油を圧送するパイプライン(1,012km)のポンプ基地で使用されます。

今回の受注は、海外ポンプメーカーと競合の末、他社をしのぐ世界最高のポンプ効率を保証したことに加え、長年に亘って当社がインド市場で築いてきた“DMW”ブランドの信頼性の高さが決め手となりました。

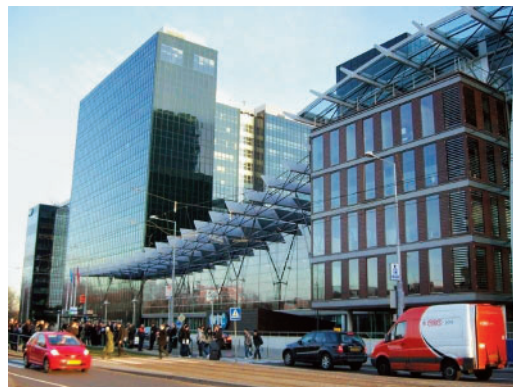
当社は海外の石油プラント、海水淡水化設備、発電所等に向けた高圧ポンプの専用工場を平成21年3月に竣工させて、海外のポンプ需要拡大に対応していきます。

オランダ アムステルダムに欧州事務所を開設

2009年2月にアムステルダムに欧州事務所を開設しました。当社にとってムンバイ（インド）、ヒューストン（米国）、大連（中国）に次いで4番目の海外事務所です。

国内産業市場が停滞する状況下にあっても、海外向けポンプ・送風機の引合いは堅調であり、当社製品の技術力、信頼性、耐久性が顧客に高く評価されていることから、当社の受注が伸長しています。

海外のポンプ需要は中長期的に年率3%程度拡大することが予想されており、当社の主要顧客であるプラントエンジニアリング会社や特殊仕様の電動機・強制給油装置などの調達先が欧州に多くあることから、各地への移動に便利で居住環境の整ったアムステルダムに拠点事務所を開設しました。



●当社事務所が入居するアムステルダムのワールドトレードセンタービル群

● ポンプ部門

前連結会計年度に比べ官需向けはほぼ同じとなりましたが、海外向けと国内民需向けが大幅に減少しましたので、受注高は142億53百万円（前連結会計年度比27.3%減）となりました。

- 液化天然ガス気化設備向け
気化器海水ポンプ



● 送風機部門

前連結会計年度に比べ官需向けは減少しましたが、海外向けが大幅に増加しましたので、受注高は48億50百万円（前連結会計年度比14.7%増）となりました。

- 高効率ブロワ（商品名：ECOターボ）
 - ・ 空気ベアリング採用によりオイルフリーを実現
 - ・ インバータによる回転速度制御により省エネ、低騒音、低振動を実現



● バルブ部門

前連結会計年度に比べ官需向け・国内民需向けともにわずかに減少しましたので、受注高は3億70百万円（前連結会計年度比3.7%減）となりました。

●ダム放流用
ハウエルバンガーバルブ



● その他の部門

前連結会計年度に比べ国内民需向けは減少しましたが、海外向けと官需向けが大幅に増加しましたので、受注高は24億27百万円（前連結会計年度比73.9%増）となりました。

●排水機場向け
運転支援機能付き監視操作卓



連結財務諸表

●連結貸借対照表 (平成21年3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	19,765	流動負債	12,646
現金及び預金	2,623	支払手形及び買掛金	5,903
受取手形及び売掛金	11,105	短期借入金	600
有価証券	328	未払法人税等	370
たな卸資産	5,068	前受金	3,381
その他	640	受注損失引当金	196
貸倒引当金	△0	製品保証引当金	156
固定資産	7,559	役員賞与引当金	57
有形固定資産	3,631	その他	1,980
建物及び構築物	2,179	固定負債	1,313
その他	1,452	退職給付引当金	1,044
無形固定資産	182	役員退職慰労引当金	10
投資その他の資産	3,744	その他	257
投資有価証券	2,035	負債合計	13,959
その他	1,761	(純資産の部)	
貸倒引当金	△51	株主資本	13,295
資産合計	27,324	資本金	810
		資本剰余金	111
		利益剰余金	12,577
		自己株式	△202
		評価・換算差額等	69
		その他有価証券評価差額金	△8
		繰延ヘッジ損益	77
		少数株主持分	0
		純資産合計	13,365
		負債及び純資産合計	27,324

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

●連結損益計算書 (平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
売上高	20,029
売上原価	15,444
売上総利益	4,584
販売費及び一般管理費	3,254
営業利益	1,330
営業外収益	188
受取利息	33
受取配当金	66
雑収入	88
営業外費用	506
支払利息	1
雑損	505
経常利益	1,012
特別利益	84
課徴金等引当金戻入額	84
税金等調整前当期純利益	1,096
法人税、住民税及び事業税	399
法人税等調整額	66
少数株主利益	0
当期純利益	629

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

●連結株主資本等変動計算書 (平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
平成20年3月31日残高	810	111	12,134	△202	12,853	463	114	578	0	13,432
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△186		△186					△186
当期純利益			629		629					629
自己株式の取得				△0	△0					△0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						△472	△37	△509	0	△509
連結会計年度中の変動額合計	-	-	443	△0	442	△472	△37	△509	0	△66
平成21年3月31日残高	810	111	12,577	△202	13,295	△8	77	69	0	13,365

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

財務諸表

●貸借対照表 (平成21年3月31日現在)

(単位：百万円)

科目				金額	科目				金額
(資産の部)					(負債の部)				
流	動	資	産	19,373	流	動	負	債	12,429
現	金	及	預	2,406	支	払	手	形	2,554
受	取	び	手	406	買	掛		金	3,199
売		掛	金	10,500	短	期	借	入	600
有	価	証	券	328	未	払	費	金	765
仕	材	掛	品	4,922	未	払	法	用	660
原	前	貯	蔵	137	未	払	人	税	346
前	延	金	資	48	前	注	損	受	3,381
繰	そ	の	他	408	受	注	損	失	196
そ	固	定	資	214	製	品	保	証	156
有	形	固	定	7,576	役	員	賞	与	47
建			資	3,603	そ		の	引	520
構			産	1,644	固	定	負	引	1,302
機	機	装	物	533	退	職	給	付	1,044
車	両	運	置	1,054	長	期	未	払	173
工	具	器	具	20	そ		の	他	83
土			備	156					
り	一	ス	地	175	負	債	合	計	13,732
無	形	固	産	19	(純資産の部)				
施	設	利	産	182	株	主	資	本	13,149
ソ	フ	ト	権	7	資	本	本	金	810
投	資	そ	ア	174	資	本	剰	余	111
投	資	有	産	3,791	そ	の	他	資	28
関	係	会	産	2,035	利	益	剰	余	82
長	期	貸	券	50	利	益	準	備	12,430
長	期	前	式	26	そ	の	他	利	202
投	資	不	金	16	自	己	株	式	12,228
繰	延	税	産	107	評	価	・	換	△202
繰	そ	の	産	518	価	・	換	算	69
そ	倒	引	他	1,089	そ	の	他	有	△8
貸			金	△51	繰	延	へ	ッ	77
資	産	合	計	26,950	純	資	産	合	13,218
					負	債	及	び	26,950
					純	資	産	合	

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

財務諸表

●損益計算書（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）

（単位：百万円）

科目	金額
売上高	19,319
売上原価	14,978
売上総利益	4,340
販売費及び一般管理費	3,104
営業利益	1,236
営業外収益	197
受取利息	34
受取配当金	69
雑収入	93
営業外費用	506
支払利息	1
雑損	505
経常利益	927
特別利益	84
課徴金等引当金戻入額	84
税引前当期純利益	1,011
法人税、住民税及び事業税	375
法人税等調整額	51
当期純利益	584

（注）記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

●株主資本等変動計算書（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）

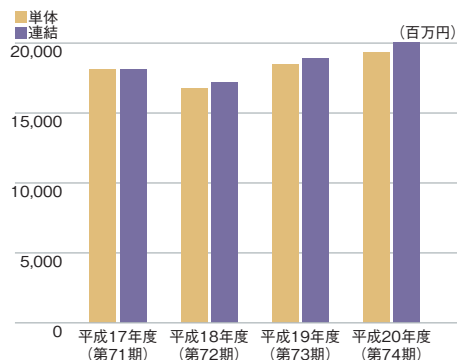
（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等				純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益		評価・換算差額等合計
		資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金						
平成20年3月31日残高	810	28	82	202	11,829	△202	12,751	463	114	578	13,329
事業年度中の変動額											
剰余金の配当					△186		△186				△186
当期純利益					584		584				584
自己株式の取得						△0	△0				△0
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）								△472	△37	△509	△509
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	398	△0	398	△472	△37	△509	△111
平成21年3月31日残高	810	28	82	202	12,228	△202	13,149	△8	77	69	13,218

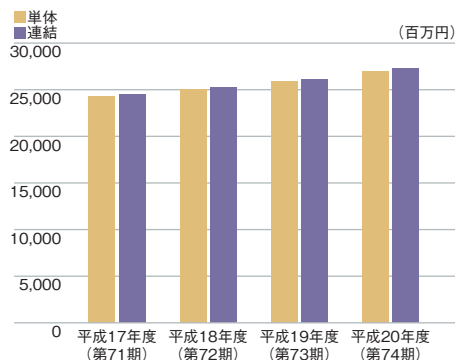
（注）記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

財務ハイライト

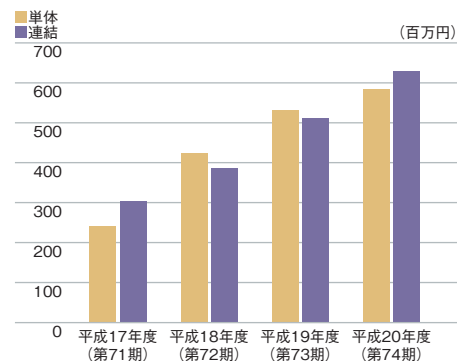
●売上高



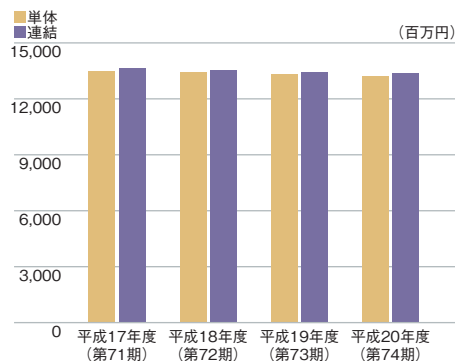
●総資産



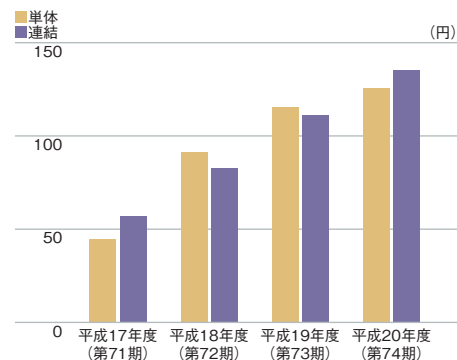
●当期純利益



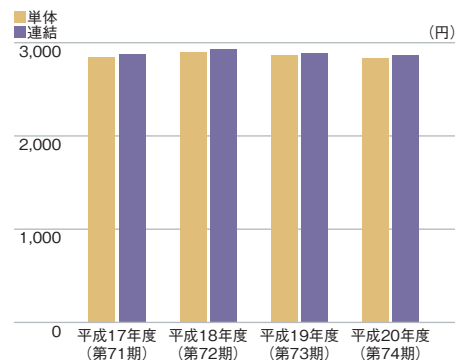
●純資産



●1株当たり純利益 (注)



●1株当たり純資産額 (注)



(注) 平成18年度 (第72期) 以前の1株当たり情報は、平成19年11月1日に行われた1:3の株式分割が反映され、調整されております。

株式の状況

(平成21年3月31日現在)

■発行可能株式総数 19,107,600株

■発行済株式の総数 4,776,900株

■株主数 2,264名

●大株主

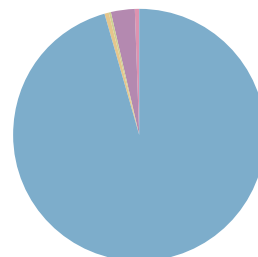
株主名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
株式会社GM INVESTMENTS	506	10.90
株式会社三菱東京UFJ銀行	209	4.49
三井住友海上火災保険株式会社	202	4.35
明治安田生命保険相互会社	175	3.78
電業社取引先持株会	138	2.98
株式会社鶴見製作所	130	2.80
株式会社明電舎	127	2.74
財団法人生産技術研究奨励会	120	2.58
住友生命保険相互会社	117	2.53
日本生命保険相互会社	105	2.25

(注) 1. 当社は、自己株式(121千株)を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
2. 出資比率は発行済株式の総数から自己株式数を控除して計算しております。

●株主構成

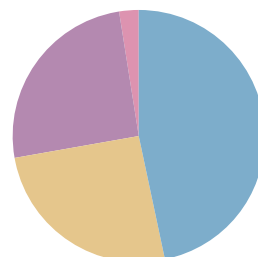
所有者別株主比率

■個人・その他 2,163名 95.54%
■金融機関 13名 0.58%
■証券会社 11名 0.49%
■その他の国内法人 64名 2.83%
■外国法人等 12名 0.53%



所有者別持株比率

■個人・その他 21,774百株 45.58%
■金融機関 12,244百株 24.81%
■証券会社 17百株 0.04%
■その他の国内法人 11,783百株 24.67%
■外国法人等 1,128百株 2.36%



会社の概況

(平成21年3月31日現在)

●会社の概要

- 商号 株式会社 電業社機械製作所
(DMW CORPORATION)
- 所在地 東京都大田区大森北一丁目5番1号
〒143-8558 TEL 03 (3298) 5115
- 資本金 810,000千円
- グループ従業員数 632名
(うち契約社員80名、臨時社員31名)

●主な製品内容

機種	製品名
ポンプ	渦巻ポンプ、軸流ポンプ、斜流ポンプ、水中モータポンプ、その他各種ポンプ
送風機	ターボファン、翼形ファン、ラジアルファン、軸流ファン、ターボブロワ、その他各種送風機
バルブ	ロートバルブ、ハウエルバンガーバルブ、ボールバルブ、その他各種バルブ
その他	配電盤、電気計装制御装置、電気通信制御装置、曝気循環装置、除塵機、回転円板装置等

●取締役、執行役員及び監査役 (平成21年6月26日現在)

代表取締役会長	渡邊昌信
代表取締役社長 最高執行役員社長	柳瀬宜浩
取締役 専務執行役員	土屋忠博
取締役 上席常務執行役員	杉谷恒也
取締役 常務執行役員	山本昇
上席執行役員	市川雅
執行役員	松本秀璽
執行役員	樋口道夫
執行役員	浅見幸男
執行役員	山本俊明
執行役員	戸泉勝喜
執行役員	杉山幸一
常勤監査役	山崎和弘
常勤監査役	岡田洽史
監査役	北村康男
監査役	松村俊夫

株主メモ

- 事業年度 ■ 4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日 ■ 3月31日
中間配当金受領株主確定日 ■ 9月30日
定時株主総会 ■ 毎年6月
株主名簿管理人 ■ 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同連絡先 ■ 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
Tel. 0120-232-711 (通話料無料)
- 上場証券取引所 ■ 東京証券取引所
公告の方法 ■ 電子公告により行う
公告掲載URL <http://www.dmw.co.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内



当社ホームページ ▶ <http://www.dmw.co.jp/>



株式会社 **電業社機械製作所**

〒143-8558 東京都大田区大森北一丁目5番1号
TEL (03) 3298-5115 (代表)

